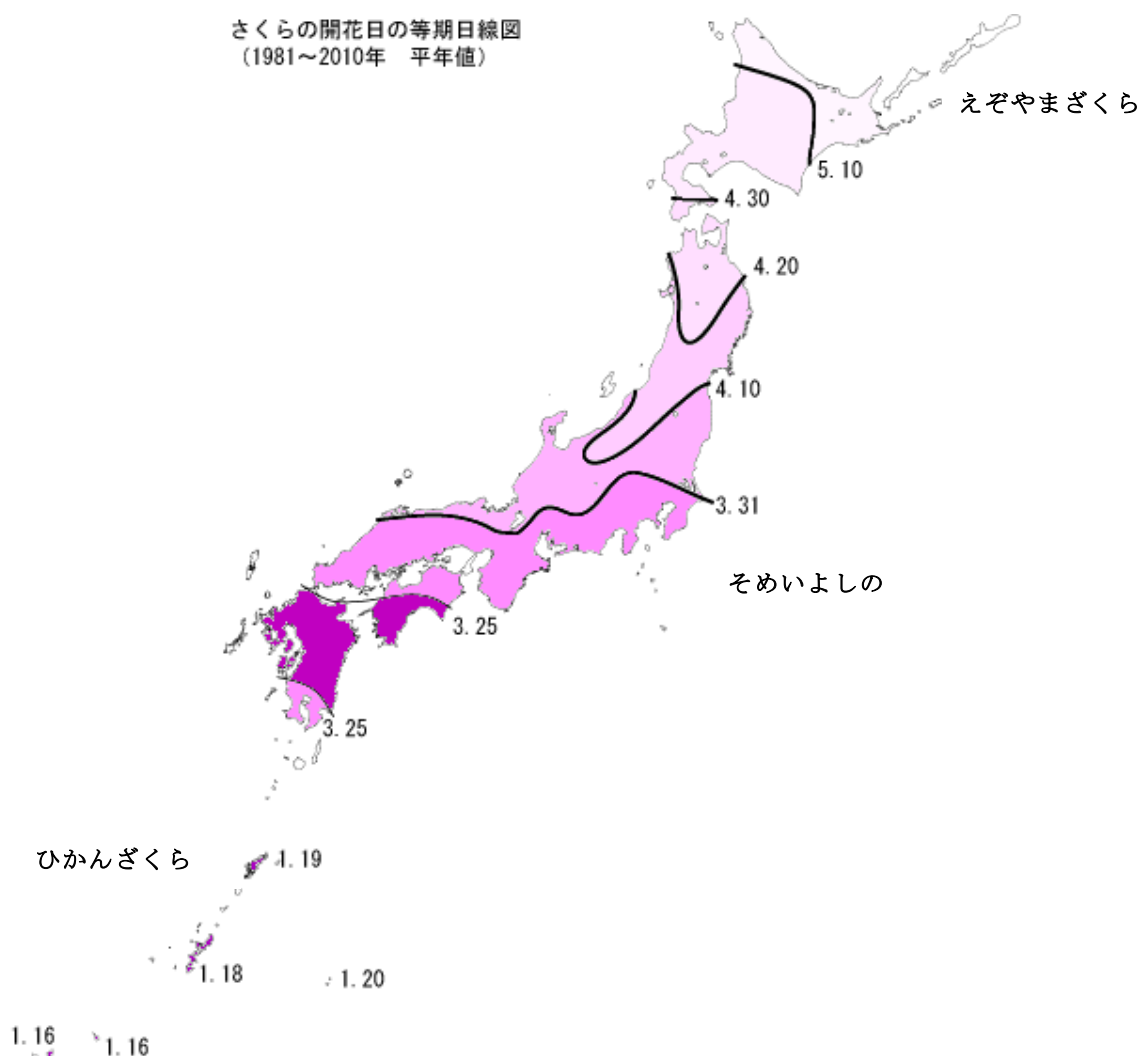


さくらの開花日と満開日



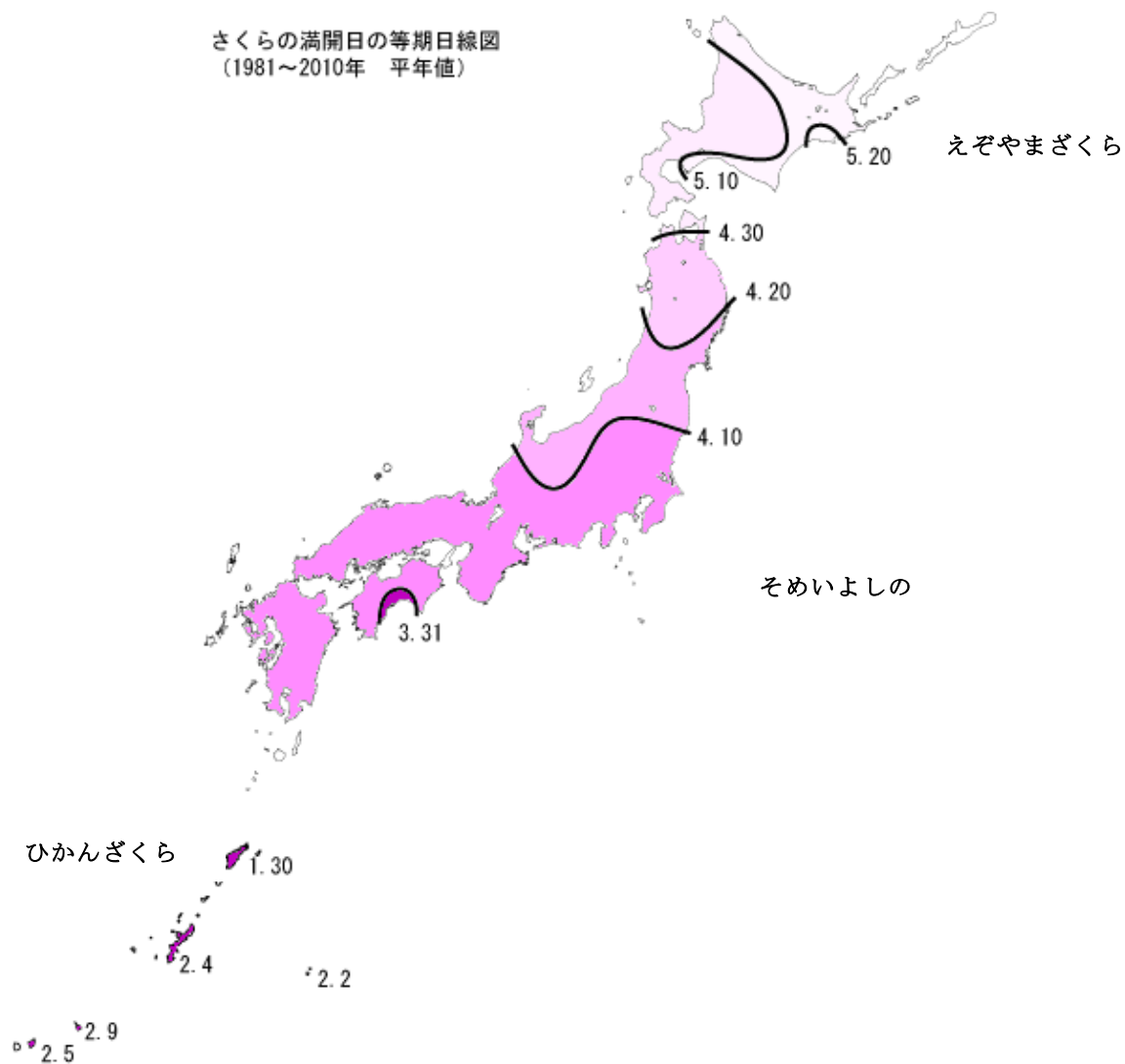
さくらの開花日とは、標本木で5～6輪以上の花が開いた状態となった最初の日をいいます。満開日とは、標本木で約80%以上のつぼみが開いた状態となった最初の日をいいます。観測の対象は主にそめいよしのです。そめいよしのは江戸末期からはじまる品種で、九州から北海道の石狩平野あたりまで植栽されているといわれています。そめいよしのはえどひがんとおおしまざくらの交雑種です。そめいよしのが生育しない地域では、ひかんざくら、えぞやまざくらを観測します。

さくらの開花日の等期日線図
(1981～2010年 平年値)



ひかんざくらの開花は沖縄地方・奄美地方で1月中旬頃に始まります。そめいよしのの開花は3月下旬に九州地方、中国地方、四国地方、近畿地方、東海地方南部、関東地方南部を結ぶ地域、4月10日には北陸地方、関東地方北部、東北地方南部を結ぶ地域に達します。その後、東北地方北部を北上し、5月中旬に北海道地方北部・東部まで達します。

さくらの満開日の等期日線図
(1981~2010年 平年値)



ひかんざくらの満開は沖縄地方・奄美地方で1月終わりから2月上旬頃に始まります。そめいよしのの満開は3月終わりに四国から始まり、4月10日には九州地方、中国地方、四国地方、近畿地方、中部地方、東海地方、関東地方の地域、4月20日には北陸地方と東北地方南部の地域に達します。その後東北地方北部を北上し、5月中旬に北海道地方まで達します。